

1 ニセ電話詐欺の現状

～ 前年に比べて

大幅に増加

○ 福岡県内 (令和4年4月末現在)

被害額 2億7,084万円

(前年同期比+1億4,943万円)

認知件数 103件

(前年同期比+51件)

特徴

老人ホーム入居権の名義貸しを名目とした詐欺の発生

住宅メーカーを名乗った犯人Aから、

○ 老人ホームを建設しており、入居者を募集している

○ 迷惑を掛けないので、あなたの名義を貸してほしい

等と電話があり、被害者が承諾すると、その後、弁護士等を名乗った犯人Bから、

○ 名義貸しは犯罪になる、このままでは制裁を受ける

等と示談金等として金銭を要求され、現金を宅配便で送らせてだまし取られる

手口が県内で発生しています。

○ 八幡東警察署管内 (地域の情報)

八幡東区においても上記詐欺電話発生！！

一般住宅の固定電話に、介護サービス提供会社を名乗る男から「新しくできる老人ホームに入居する優先権があなたにある。あなたが辞退するなら、優先権を他人に譲渡するがいいか」等言われ同意したところ、別の者から電話があり「権利の譲渡ありがとうございました。あなた名義で1000万円の振り込みがありました。」等と言われる不審電話が発生。

2 対策のポイント

ニセ電話詐欺を防ぐには・・・

知らない電話番号からの電話には出ない！！

☆ 留守番電話に設定し、相手が名乗ってから出る。

☆ 役所や警察と言われても出ず、自分で番号を調べてからかけ直す。

※ ニセ電話詐欺のことを知っていても犯人の話術によってお金を取られています。知らない番号からの電話には出ない対策を！